



あ や め



文責：生徒指導主事 川崎幸司

三者懇談へのご協力ありがとうございました & 2学期も御支援をよろしく申し上げます

1学期の期末テスト・到達度テストがありました。

中間テストの反省 (Check) を生かした改善 (Act) から、生徒のみなさんは計画をしっかりと立て (Plan) 取り組みができた (Do) でしょうか。また、納得のいく結果が出たでしょうか。今回のことで一喜一憂することなく、今後さらにはPDCAサイクルを重ねていくことが大切です。このスパイラルで確実に学びを向上させていきましょう。

さて、7月6日 (木) の到達度テストでは、範囲が広く分野が示されているだけになっていました。すなわち、これまでの学習内容が本当に定着しているか (長期記憶) が試されているということです。特に3年生にとっては、これからの進路選択の指針となるものになります。十分な取り組みはもちろん、その結果をしっかりと受け止め、「次はどう生かすか」という意識を持ちたいものです。

ここで注意したいのは、学習の成果を急がないことです。例えば英単語を100個覚えたとしても、2, 3日後に英語がペラペラと話せるわけがないことはわかると思います。学習に効率の良い学習法はあっても、即効性のある学習法はありません。脳科学者の池谷裕二氏は、学習成績は累積的に伸びていくものであると著書の中で述べています。

($2^0=1$) 1つ何がわかるようになったら

次は ($2^1=2$) 2つめを、2わかるようになったら

次は ($2^2=4$) 4つを知り、・・・こうして努力を続けると、

成績は、 $2^3=8$, $2^4=16$, $2^5=32$, $2^6=64$ ・・・と伸びていくのだそうです。ただ、多くの人がこの段階で成果に満足できず努力をやめてしまうのだそうです。そこであきらめず、忍耐強く勉強を繰り返すことのできる人が、その後も成績を128, 256, 512, ...と伸ばすことができ、ここまで努力をして、ようやく勉強の効果というものを目に見えて確認できるようになるのだそうです。

(↑ 『記憶力を強くする 最新脳科学が語る記憶のしくみと鍛え方』講談社ブルーバックス 参照 1)

なるほど、<継続する力>こそが学習の本質なんだと思ひ至りました。私も「多くの人」の一人であり、今となっては後の祭りですが、皆さんには後悔することのないよう、学習を進めてほしいと思います。

ところで1学期も今日で終業となり、39日に及ぶ夏休みが来ます。学校でも学級や学年などにおいて、今学期の活動の反省を行い、登校日や2学期の活動の準備を整えたところです。また、それぞれの運動部も「有終の美」を飾るべく県総体に向け、最後の調整に入っています。ノ

個人においても、三者懇談等で次への課題を確認したことでしょう。ここまでの成果と課題を明確にし、チャレンジができる夏休み、新しい学期に向けての展望を持ちましょう。

保護者の皆様には、三者懇談へのご協力をありがとうございました。夏休みは子どもたちにとっていろいろな誘惑がある時期ではありますが、子どもたちが大きく成長できるように見守ってあげてください。今後もPTA活動・本校の教育活動に対しまして、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

県通信陸上大会(7/8土,9日)
陸上部：男子優勝 (7連覇)
：女子優勝 (2連覇)

県吹奏楽コンクールA部門
吹奏楽部：銀賞(7/15土)

「薬物乱用防止教室」開催!!

7月19日 (水) には体育館において、熱中症対策を講じながら「薬物乱用防止教室」が行われました。山梨県警本部の北原少年対策官を講師にお招きし、映像を観ながらポイントを押さえたお話をいただきました。スライドは、最新の身近な話題であったり、要点をしぼってわかりやすい説明であったので、暑さの中でも、生徒たちは集中して少年対策官の話を聞いていました。

また、少年対策官は、「もし、知り合い (先輩、友達、会社の上司) に薬物をすすめられた時に、どう対応するのか」「はっきり、きっぱり、断ることの大切さ」を訴えていました。さらには「薬物は1回の使用でも“乱用”」「スマホがあれば薬物への入り口にいることと同じ。薬物は悪意があれば入手できてしまうほど、現在は危険な環境」など夏休みを前に、専門家を招いての「薬物乱用防止教室」は、理解を深める大変意義深いものになりました。

檜形中 1学期の 一コマです

<7/12水「研究授業」より>



<7/19水「薬物乱用防止教室」より>



1年： 7/19学年集会↑ ↓4/13学年レク



2年： 5/23体力テスト↑ ↓7/19学年集会



3年： 7/19学年集会↑ ↓4/13学年レク

